



2025 年 5 月 13 日

各 位

会 社 名  日本電設工業株式会社

代 表 者 名 代表取締役社長 安田 一成
(コード番号 1950 東証プライム)

問 合 せ 先 広報部長 佐々木 智絵
(TEL. 03-3822-8811)

中期経営計画における経営目標の変更について

当社は、2024 年度から 2026 年度までの 3 年間を計画期間としている「日本電設 3 ヶ年経営計画 2024」について、近年の経営環境及び当社グループの業況を踏まえた変更を行いましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 経営環境の変化と当社グループの業況について

当建設業界における受注環境は、公共投資は底堅く推移しており、民間設備投資は持ち直しの動きがみられます。また、当社グループを取り巻く経営環境は、鉄道事業者の旅客収入回復による設備投資の増加、駅前大規模再開発やデータセンターにおける活発な建設投資を背景として、設備工事の需要が拡大しております。

当社グループは、このような収益環境の改善の下、豊富な繰越工事の効率的な施工に加え、グループを挙げて新規工事の受注確保に努めた結果、2025 年 3 月期の連結業績では、受注高、売上高及び繰越高は過去最高となり、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益の全てにおいても過去最高となりました。また、2026 年 3 月期の連結業績予想は「日本電設 3 ヶ年経営計画 2024」における最終年度の目標を達成する見込みであり、経営計画で掲げた各種施策の推進により、当社グループの業績は当初の想定を上回るペースで順調に進捗しております。

このような状況を踏まえ、当社では「日本電設 3 ヶ年経営計画 2024」において、下記のとおり経営目標を変更し、2031 年度（第 90 期）でのありたい姿である「総合インフラ設備工事会社」に向けての成長を一段と加速させることといたしました。

2. 日本電設 3 ヶ年経営計画 2024 の経営目標（連結）

(億円)

	2027 年 3 月期 目標（当初）	2027 年 3 月期 目標（変更後）	差異
受注高	2,139	2,341	202
売上高	2,215	2,380	165
営業利益	153	184	31

以 上